



# 沖縄地区税関 管内貿易概況(確々報)

令和5年分

(増減・伸率は対前年比)

## ●令和5年のポイント

### ●輸出

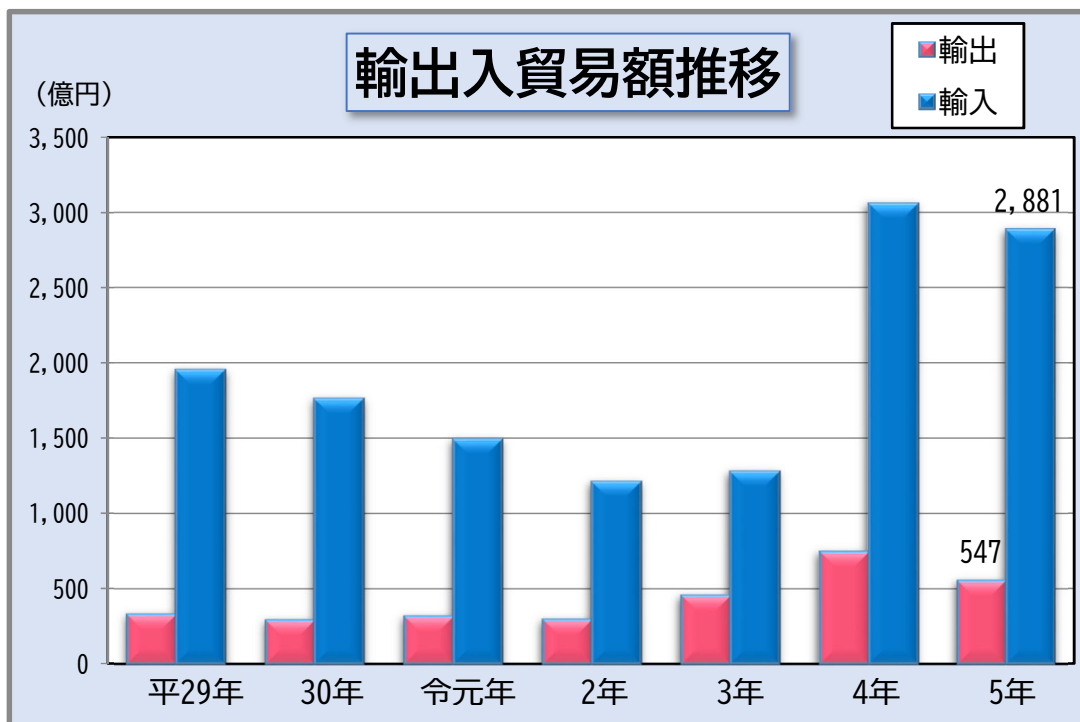
- ・輸出総額は547億23百万円、対前年比26.1%減(2年連続の減少)
- ・主な減少品目は「石油製品」(▲46.7%)、「再輸出品」(▲20.0%)、「鉄鋼」(▲39.0%)  
(主な増加品目は「輸送用機器」(17.6%)、「飲料」(10.7%)、「その他の雑製品」(3.5倍))
- ・国(地域)別構成比は中国(46.5%)、バングラデシュ(10.2%)、オーストラリア(9.4%)、台湾(8.0%)、韓国(7.0%)

### ●輸入

- ・輸入総額は2,881億8百万円、対前年比5.6%減(2年連続の減少)
- ・主な減少品目は「石炭」(▲39.6%)、「果実及び野菜」(▲33.3%)、「木製品及びコルク製品(除家具)」(▲28.4%)  
(主な増加品目は「石油製品」(97.9%)、「原油油」(10.7%)、「輸送用機器」(67.8%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(32.0%)、オーストラリア(20.5%)、中国(12.2%)、インドネシア(8.4%)、アメリカ(5.2%)

### ●差引

- ・差引額は2,333億85百万円の入超(前年は2,311億57百万円の入超)



## 1. 輸出動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1 再輸出品 （287億34百万円、▲20.0%）	52.5%	中国（249億46百万円、2.2倍） アメリカ（11億27百万円、65.4%）
2 石油製品 （96億58百万円、▲46.7%）	17.6%	バングラデシュ（55億44百万円、全増） オーストラリア（41億14百万円、▲57.2%）
3 金属鉱及びびくず （34億89百万円、▲17.1%）	6.4%	韓国（21億80百万円、▲4.3%） 台湾（8億74百万円、3.7%）
4 一般機械 （31億29百万円、▲14.3%）	5.7%	台湾（4億55百万円、▲42.9%） アメリカ（4億52百万円、68.5%）
5 パルプ及び古紙 （17億60百万円、▲34.0%）	3.2%	台湾（11億69百万円、▲20.9%） ベトナム（1億93百万円、▲35.0%）
<p><b>増加品目（増加額・伸率）</b> <span style="float:right">主な増加国（地域）</span></p> <p>1 輸送用機器（+2億9百万円、17.6%） <span style="float:right">韓国、アラブ首長国連邦</span></p> <hr/> <p>2 飲料（+1億61百万円、10.7%） <span style="float:right">アメリカ、台湾</span></p> <hr/> <p>3 その他の雑製品（+1億23百万円、3.5倍） <span style="float:right">アメリカ、中国</span></p> <hr/> <p><b>減少品目（減少額・伸率）</b> <span style="float:right">主な減少国（地域）</span></p> <p>1 石油製品（▲84億73百万円、▲46.7%） <span style="float:right">オーストラリア、ニュージーランド</span></p> <hr/> <p>2 再輸出品（▲71億88百万円、▲20.0%） <span style="float:right">韓国、ドイツ</span></p> <hr/> <p>3 鉄鋼（▲9億24百万円、▲39.0%） <span style="float:right">台湾、インドネシア</span></p> <hr/>		

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 中国 （254億58百万円、2.0倍）	46.5%	再輸出品（249億46百万円、2.2倍） 一般機械（3億39百万円、▲45.2%）
2 バングラデシュ （55億99百万円、320.1倍）	10.2%	石油製品（55億44百万円、全増） 粗鉱物（55百万円、3.1倍）
3 オーストラリア （51億32百万円、▲50.1%）	9.4%	石油製品（41億14百万円、▲57.2%） 再輸出品（5億45百万円、23.0倍）
4 台湾 （43億63百万円、▲24.2%）	8.0%	パルプ及び古紙（11億69百万円、▲20.9%） 金属鉱及びびくず（8億74百万円、3.7%）
5 韓国 （38億5百万円、▲85.0%）	7.0%	金属鉱及びびくず（21億80百万円、▲4.3%） 鉄鋼（4億44百万円、全増）

## 2. 輸入動向

### (1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	原油 （924億14百万円、10.7%）	32.1%	サウジアラビア（922億90百万円、10.6%） アラブ首長国連邦（1億24百万円、全増）
2	石炭 （474億48百万円、▲39.6%）	16.5%	オーストラリア（277億45百万円、▲27.0%） インドネシア（168億44百万円、▲51.2%）
3	天然ガス及び製造ガス （295億52百万円、▲4.5%）	10.3%	オーストラリア（295億26百万円、▲1.0%） 韓国（26百万円、2.1倍）
4	石油製品 （223億74百万円、97.9%）	7.8%	中国（167億82百万円、96.4%） 韓国（55億68百万円、2.0倍）
5	肉類及び同調製品 （124億93百万円、0.3%）	4.3%	ブラジル（25億11百万円、40.2%） デンマーク（22億73百万円、1.7%）
<b>増加品目（増加額・伸率）</b>		<b>主な増加国（地域）</b>	
1 石油製品（+110億66百万円、97.9%）		中国、韓国	
2 原油（+89億48百万円、10.7%）		サウジアラビア、アラブ首長国連邦	
3 輸送用機器（+15億93百万円、67.8%）		フランス、アメリカ	
<b>減少品目（減少額・伸率）</b>		<b>主な減少国（地域）</b>	
1 石炭（▲311億60百万円、▲39.6%）		インドネシア、オーストラリア	
2 果実及び野菜（▲27億21百万円、▲33.3%）		アメリカ、インドネシア	
3 木製品及びコルク製品（除家具）（▲14億77百万円、▲28.4%）		マレーシア、アメリカ	

### (2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 サウジアラビア （922億90百万円、10.5%）	32.0%	原油（922億90百万円、10.6%）
2 オーストラリア （591億63百万円、▲15.3%）	20.5%	天然ガス及び製造ガス（295億26百万円、▲1.0%） 石炭（277億45百万円、▲27.0%）
3 中国 （352億22百万円、31.8%）	12.2%	石油製品（167億82百万円、96.4%） その他の雑製品（19億58百万円、2.7%）
4 インドネシア （243億25百万円、▲42.1%）	8.4%	石炭（168億44百万円、▲51.2%） その他の動植物性原材料（53億76百万円、7.1%）
5 アメリカ （148億75百万円、▲24.0%）	5.2%	石炭（28億59百万円、7.2%） 一般機械（21億94百万円、51.9%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。  
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
  - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
  - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課  
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階  
TEL. 098-862-9650

